

2010年3月期 第2四半期決算説明会

2009年11月13日(金)
日本ハム株式会社

目 次

- 1 . 2010年3月期 第2四半期連結業績の総括
- 2 . 2010年3月期 下期以降の見通し
- 3 . 2010年3月期 第2四半期財務データ

2010年3月期 第2四半期連結業績の総括

1. 2010年3月期 第2四半期連結業績概要
2. 2010年3月期 第2四半期連結業績概要 (所在地別セグメント状況)
3. 2010年3月期 第2四半期連結業績ハイライト
4. オペレーティング・セグメント情報
5. 営業利益の上期累計実績及び下期計画 前年差要因分析
6. オペレーティング・セグメント情報 加工事業本部
7. オペレーティング・セグメント情報 食肉事業本部
8. オペレーティング・セグメント情報 関連企業本部
9. 海外 主要地域別業績実績

2010年3月期 第2四半期連結業績概要

(単位:百万円、%)

連結業績	2009年3月期実績			2010年3月期実績及び計画					
	上期 累計実績	下期 累計実績	通期 累計実績	上期 累計実績	前年比	下期 累計計画	前年比	通期 累計計画	前年比
売上高	535,705	492,744	1,028,449	474,973	11.3	585,027	18.7	1,060,000	3.1
ハム・ソーセージ	65,054	73,822	138,876	66,636	2.4	75,364	2.1	142,000	2.2
加工食品	94,690	92,766	187,456	92,655	2.1	99,345	7.1	192,000	2.4
食肉	307,285	259,138	566,423	250,498	18.5	335,002	29.3	585,500	3.4
牛肉	113,950	92,952	206,902	95,202	16.5	122,298	31.6	217,500	5.1
豚肉	115,449	98,389	213,838	92,998	19.4	125,502	27.6	218,500	2.2
鶏肉	66,877	56,997	123,874	50,229	24.9	77,271	35.6	127,500	2.9
その他食肉	11,009	10,800	21,809	12,069	9.6	9,931	8.0	22,000	0.9
水産	41,438	42,321	83,759	39,908	3.7	46,592	10.1	86,500	3.3
乳製品	10,936	11,279	22,215	11,344	3.7	11,656	3.3	23,000	3.5
その他	16,302	13,418	29,720	13,932	14.5	17,068	27.2	31,000	4.3
売上原価	430,975	402,589	833,564	380,453	11.7				
売上総利益	104,730	90,155	194,885	94,520	9.7				
売上総利益率	19.5%	18.3%	18.9%	19.9%	0.4				
販売費及び一般管理費	84,477	88,991	173,468	85,764	1.5				
営業利益	20,253	1,164	21,417	8,756	56.8	15,244	1,209.6	24,000	12.1
税引前利益	11,379	5,092	6,287	8,520	25.1	9,480	-	18,000	186.3
当期純利益()	6,476	4,819	1,657	5,405	16.5	4,595	-	10,000	503.5

* 米国会計基準を組替えて表示しております。

* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

() 当期純利益は、「当社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を記載しております。

2010年3月期 第2四半期連結業績概要《所在地別セグメント状況》

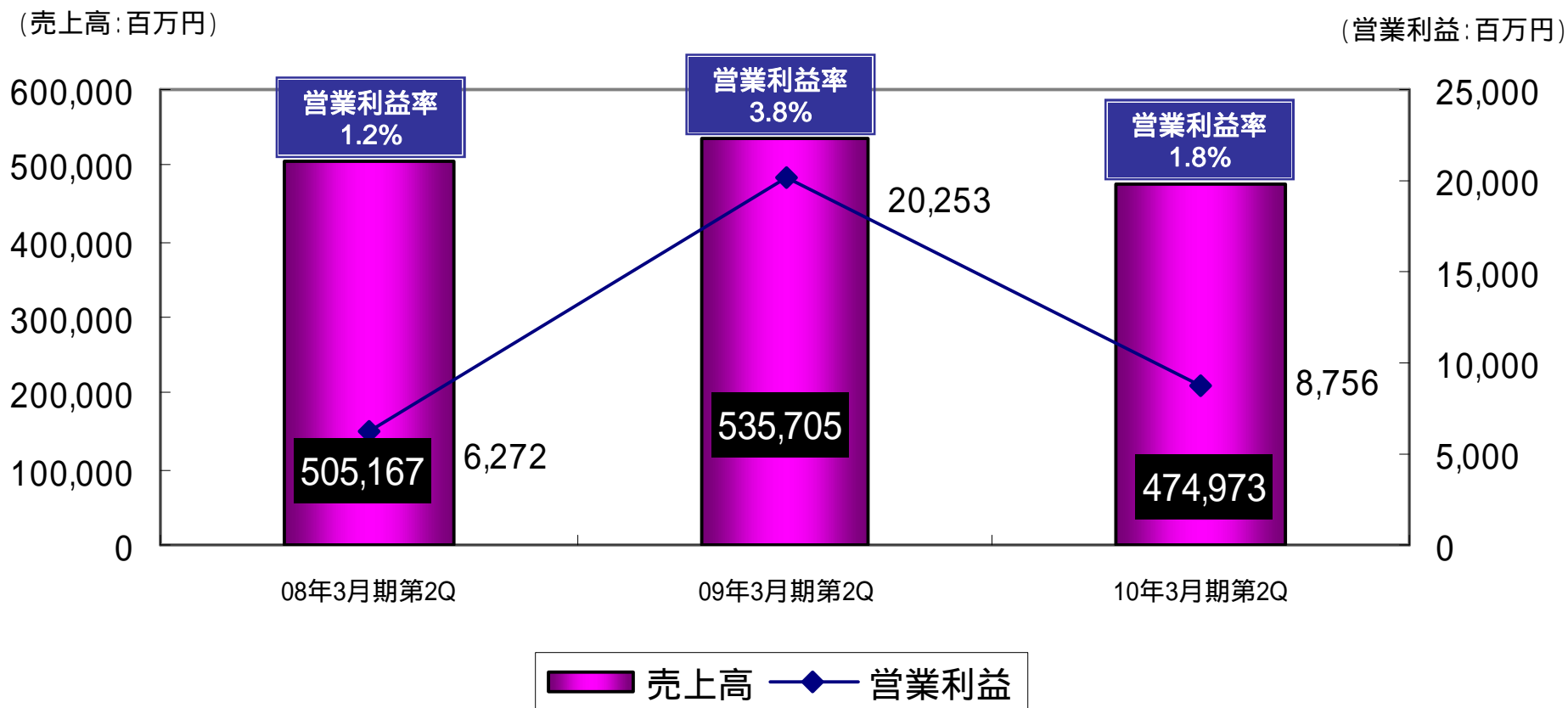
(単位:百万円、%)

連結業績	2009年3月期実績			2010年3月期実績及び計画					
	上期 累計実績	下期 累計実績	通期 累計実績	上期 累計実績	前年比	下期 累計計画	前年比	通期 累計計画	前年比
所在地別セグメント情報									
国内売上高	488,595	464,650	953,245	442,465	9.4	538,535	15.9	981,000	2.9
外部顧客売上高	488,098	464,392	952,490	442,215	9.4	537,785	15.8	980,000	2.9
セグメント間内部売	497	258	755	250	49.7	750	190.7	1,000	32.5
国内営業利益	19,730	1,518	21,248	9,487	51.9	-	-	-	-
国内売上高営業利益率	4.0%	0.3%	2.2%	2.1%	1.9	-	-	-	-
海外売上高	94,671	66,984	161,655	72,168	23.8	100,032	49.3	172,200	6.5
外部顧客売上高	47,607	28,352	75,959	32,758	31.2	47,242	66.6	80,000	5.3
セグメント間内部売	47,064	38,632	85,696	39,410	16.3	52,790	36.6	92,200	7.6
海外営業利益	551	140	411	448	-	-	-	-	-
海外売上高営業利益率	0.6%	-	0.3%	-	-	-	-	-	-

* 所在地別セグメント状況の売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

* 前年比は、対前年増減率で表示しております。

【売上高 営業利益推移】



オペレーティング・セグメント情報【2009年7月～9月四半期】

(単位:百万円・%)

【7月～9月 四半期実績】	2009年3月期 第2四半期実績			2010年3月期 第2四半期実績		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
加工事業本部	83,844	880	1.0	82,000	1,930	2.4
食肉事業本部	185,741	9,483	5.1	151,509	2,803	1.9
関連企業本部	33,245	1	0.0	33,253	211	0.6
消去・調整他	32,838	151	-	28,320	175	-
連結合計	269,992	10,515	3.9	238,442	5,119	2.1

オペレーティング・セグメント情報の売上高と、当資料P.3の品種別の売上高の数値は一致しません。

各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高が含まれています。

前年度の各セグメントの実績は、一部の子会社の管轄事業部を変更したため、組替再表示を行っております。

オペレーティング・セグメント情報【2009年4月～9月累計】

(単位:百万円・%)

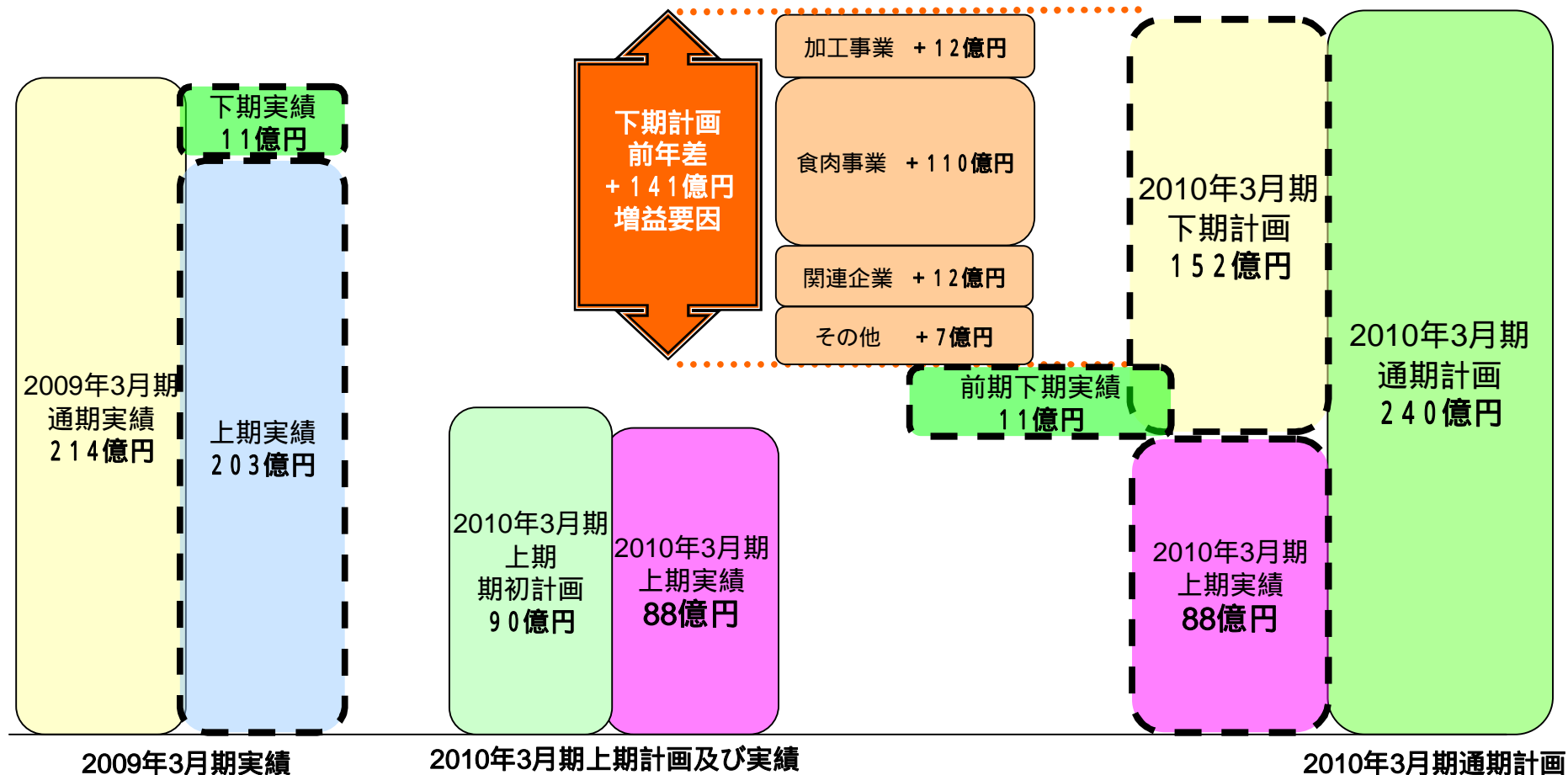
【4月～9月累計実績】	2009年3月期 第2四半期累計実績			2010年3月期 第2四半期累計実績		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
加工事業本部	162,501	1,728	1.1	159,675	3,561	2.2
食肉事業本部	372,416	17,904	4.8	307,553	4,744	1.5
関連企業本部	65,467	308	0.5	65,427	96	0.1
消去・調整他	64,679	313	-	57,682	355	-
連結合計	535,705	20,253	3.8	474,973	8,756	1.8

オペレーティング・セグメント情報の売上高と、当資料P.3の品種別の売上高の数値は一致しません。

各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高が含まれています。

前年度の各セグメントの実績は、一部の子会社の管轄事業部を変更したため、組替再表示を行っております。

営業利益 前年差要因分析



	上期累計	下期累計	通期
2009年3月期実績	203億円	11億円	214億円
2010年3月期実績及び計画	88億円	152億円	240億円
対前年差	115億円	+141億円	+26億円

【加工事業本部】

(単位:百万円・%)

【7月～9月四半期実績】	2009年3月期 第2Q実績	2010年3月期 第2Q実績	前年差	増減率
売上高計	83,844	82,000	1,844	2.2
営業利益	880	1,930	1,050	119.3

(単位:百万円・%)

【4月～9月累計実績】	2009年3月期 第2Q累計実績	2010年3月期 第2Q累計実績	前年差	増減率
売上高計	162,501	159,675	2,826	1.7
営業利益	1,728	3,561	1,833	106.1

【売上高の状況】

・加工事業本部トータルでは、対前年増減率 1.7%の減収。

参考値～全社品種別売上状況～

- ・ハム・ソーセージは、中元ギフトの効果もあり売上数量対前年増減率3.8%。金額も対前年増減率2.4%と伸長。
- ・加工食品は、売上数量対前年増減率 0.7%。金額は対前年増減率 2.1%と厳しい状況。

【営業利益の状況】

・消費の低価格化の影響で販売単価は下がったが、原材料価格の低減効果と「選択と集中」を実践した販売効果により、加工事業本部トータルでは対前年増減率106.1%の大幅増益となった。

【食肉事業本部】

(単位:百万円・%)

【7月～9月四半期実績】	2009年3月期 第2Q実績	2010年3月期 第2Q実績	前年差	増減率
売上高計	185,741	151,509	34,232	18.4
営業利益	9,483	2,803	6,680	70.4

(単位:百万円・%)

【4月～9月累計実績】	2009年3月期 第2Q累計実績	2010年3月期 第2Q累計実績	前年差	増減率
売上高計	372,416	307,553	64,863	17.4
営業利益	17,904	4,744	13,160	73.5

【売上高の状況】

・食肉事業本部トータルでは、需要の落ち込みに伴う相場の下落と、消費の低価格商品へのシフトの影響で、売上金額対前年増減率は 17.4%となった。

参考値～全社商品別売上実績～

- ・牛肉は、売上数量対前年増減率 +0.8%、売上金額対前年増減率 16.5%。
- ・豚肉は、売上数量対前年増減率 8.9%、売上金額対前年増減率 19.4%。
- ・鶏肉は、売上数量対前年増減率 1.6%、売上金額対前年増減率 24.9%。

【営業利益の状況】

・需要の落ち込みに伴う畜産物相場の下落により、生産(ファーム)事業、食肉販売ともに厳しい状況。
 ・売上高の減少による総利益の低下に加え、好調だった前年同期の反動もあり、食肉事業本部トータルでは、対前年増減率73.5%の減益。

【関連企業本部】

(単位:百万円・%)

【7月～9月四半期実績】	2009年3月期 第2Q実績	2010年3月期 第2Q実績	前年差	増減率
売上高計	33,245	33,253	8	0.0
営業利益	1	211	210	-

(単位:百万円・%)

【4月～9月累計実績】	2009年3月期 第2Q累計実績	2010年3月期 第2Q累計実績	前年差	増減率
売上高計	65,467	65,427	40	0.1
営業利益	308	96	212	68.8

【売上高の状況】

・低価格化に対応する一方、販売数量を拡大することで、関連企業本部全体ではほぼ前年並みを確保。

参考～主な関連会社の状況～

- ・マリンフーズ : 外食チャネルは苦戦したが、内食需要に対応して量販店チャネルへの販売を伸ばし、前年並みを確保。
- ・宝幸 : チーズ、水産ともに販売単価は下落したが、数量を拡大し、前年並みを確保。
- ・日本ルナ : 主力商品の拡販効果により、数量、金額とも伸長。

【営業利益の状況】

・前期に仕入れたチーズ原料と水産原料も一巡し、第2四半期からは改善傾向。

・関連企業本部トータルでは、上期累計では前年差約2億円の減益だが、第2四半期だけでは約2億円の改善。

【海外 主要地域別売上高】

(単位:百万円・%)

		2009年3月期 第2Q累計実績	2010年3月期 第2Q累計実績	前年差	増減率
海外計	売上高	94,671	72,168	22,503	23.8
	営業利益	551	448	999	-
豪州	売上高	40,096	27,651	12,445	31.0
	営業利益	669	963	1,632	-
米州	売上高	39,759	31,509	8,250	20.8
	営業利益	225	214	11	-
その他地域	売上高	16,963	14,427	2,536	15.0
	営業利益	120	714	594	495.0

売上金額は、セグメント間の内部売上高を消去する前の金額です。

(セグメント間取引の消去があるため、海外計は各地域の合計とは一致しません。)

米州には、北米と南米の事業が含まれます。また、その他海外は、アジア、欧州となっております。

【主要地域別の売上高の状況】

- ・豪州は、コア事業への集中化と、世界的な牛肉需要の減退と相場下落の影響により、対前年増減率 31%。
- ・米州は、米国内の豚価の低迷の影響により、対前年増減率 21%。

【主要地域別の営業利益の状況】

- ・豪州は、生産ラインの効率化などを図ったが、需要減と販売価格相場安の長期化により約10億円の赤字。
- ・米州は、収支改善のため養豚の飼養頭数を縮小したが、米国内の相場低迷の影響を受けて約2億円の赤字。
- ・アジアを中心とした「その他地域」の収益は約7億円の黒字だが、海外トータルでは約4億円の赤字。

2010年3月期 下期以降の見通し

- 1.加工事業本部の見通し
- 2.食肉事業本部の見通し
- 3.関連企業本部の見通し

売上の拡大策

・中元ギフトの状況と歳暮ギフトの目標

中元は、6年ぶりにTVCMを投入した効果もあり2桁伸長。
歳暮ギフトも、前年の2桁伸長への更なる積み上げを図る。

・主要ブランド・新商品の拡販

【10年3月期第2四半期累計 主要ブランド商品売上高前年比】

シャウエッセン群	107%	中華名菜群	102%
森の薫りウィンナー	90%	石窯工房群	96%
ロースハム群	109%	プリフライ群	84%
ベーコン群	116%	ハンバーグ・ミートボール群	101%

・チャネル別の売上状況

【10年3月期第2四半期累計 チャネル別売上金額伸び率】

	コンシューマ	業務用	計
ハム・ソーセージ	104%	97%	103%
加工食品	96%	97%	97%

主原料・副資材コストの増減見込み

・期初の見通し : 通期 50億円のコストDOWN

・第2四半期時の見通し : 通期 55億円のコストDOWN

2010年3月期の利益増減要因見通し

・期初通期計画 : トータル24億円の増益を見込む

・第2四半期時通期計画 : トータル30億円の増益を見込む

・第2四半期累計実績 : トータル約18億円の増益

【ギフト販売個数 09年3月期実績と10年3月期実績・目標】

(単位:千個・%)

	2009年3月期実績	2010年3月期実績・目標	前年比
中元ギフト販売個数	1,694	1,926	114%
歳暮ギフト販売個数	5,156	5,410	105%
合計	6,850	7,336	107%

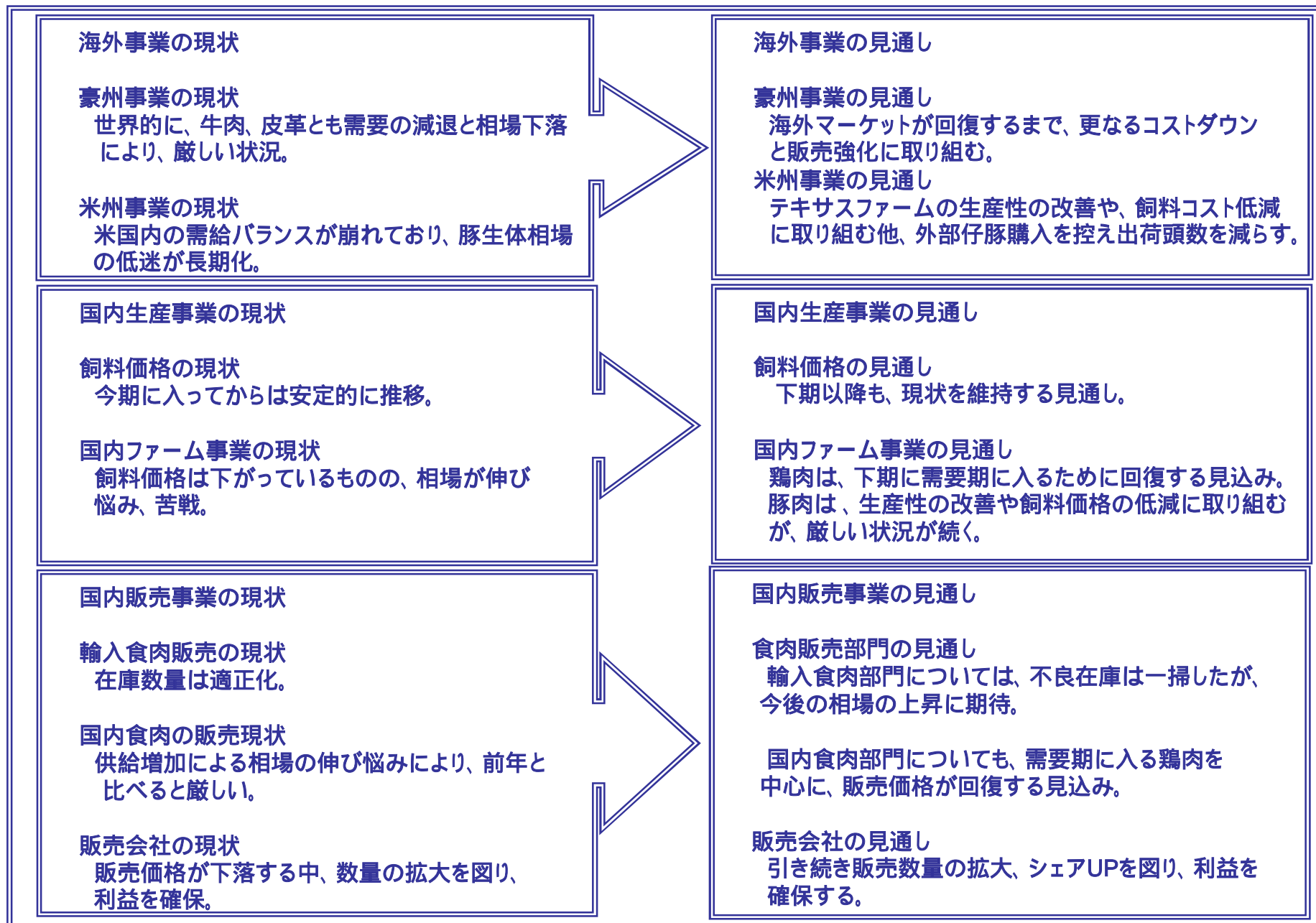
25周年のTVCM効果もあり、「シャウエッセン」は引き続き好調に推移。「新鮮生活ZERO」シリーズも市場に定着し、大きく貢献した。
加工食品は、中華名菜の新商品、ハンバーグ・ミートボールが伸長した。年末に向けて、石窯工房群と、プリフライ群の回復を図る。

消費者の内食志向の追い風もあり、ハム・ソーセージは、コンシューマ商品の売上が好調。
一方、加工食品はコンビニエンスストア向けの商品を中心に業務用商品の売上が回復。

	期初 通期見込み額	第2四半期時 通期見込み額	第2四半期 累計実績
主原料価格	37億円	40億円	21億円
資材価格・物流費等	13億円	15億円	11億円
合計	50億円	55億円	32億円

・第2四半期累計のコスト減少額は、約32億円となった。

	2010年3月期 期初通期計画	2010年3月期 第2四半期時 通期見込み修正	2010年3月期 第2四半期累計実績
コストダウン要因合計	72億円	101億円	58億円
主原料価格縮小額	37億円	40億円	22億円
資材価格・物流費等縮小額	13億円	15億円	11億円
製造部門等の改善活動効果額	15億円	40億円	20億円
構造改革効果額	5億円	5億円	5億円
売上げによる効果額	2億円	1億円	-
コストアップ要因合計	48億円	71億円	40億円
販促・商品リニューアル等費用額	25億円	38億円	19億円
TVCM投入費用額	5億円	5億円	5億円
システム物流拠点初期導入費用額	18億円	18億円	6億円
その他	-	-	10億円
合計	24億円	30億円	18億円



水産事業の現状

- ・消費者の生活防衛意識が高まる中、内食需要が増加。一方、外食チャネルでは、低単価商品が増加。

【10年3月期第2四半期累計 マリンフーズ(株)チャネル別売上伸び率】

	対前年比	
	売上数量	売上金額
寿司店	100%	97%
量販店	110%	106%

今後の方針

- ・寿司種については、更なる内食需要の増加を見込み、量販店チャネルでの拡販を図る。価格競争が激化している外食チャネルについては、シェア向上により、利益確保を図る。
- ・12月より「宇和海マリンファーム」での養殖まぐろの出荷を開始。水産事業におけるインテグレーションを構築する。

乳製品事業の現状

- ・チーズは、販売価格が低下しているが、売上数量は前年比125%と伸長。
- ・ヨーグルトは、主力商品の拡販効果により、好調に推移。

【10年3月期第2四半期累計 商品別売上伸び率】

	対前年比	
	売上数量	売上金額
チーズ	125%	100%
ヨーグルト	102%	109%

今後の方針

- ・チーズは、販売数量の拡大を図り、製造部門の稼働率を上げ、コスト競争力を強化する。前期の高値のチーズ原料の影響も、下期からは解消。
- ・ヨーグルトは、主力の「バニラヨーグルト」、「脂肪0%」を中心に、量販店チャネル及びコンビニエンスストア向けの販売を強化する。

主原料・副資材価格の動向

- ・チーズは、足元の価格は落ち着いている。若干、前期の高値の原料の在庫がある。
- ・ヨーグルトについては、原料価格は安定している。

今後の見通し

- ・来上期は、チーズの原料価格が上昇する見込みだが、今期中はほとんど影響は出ない見通し。
- ・ヨーグルトについては、現状維持の見通し。

2010年3月期 第2四半期財務データ

1. 販管費・その他収益・その他費用
2. 貸借対照表、設備投資額・減価償却費
3. キャッシュ・フロー、経営指標

連結業績概要(販管費・その他収益・その他費用)

(単位:百万円、%)

販管費	2009年3月期	2010年3月期 第2Q実績	2010年3月期	
	第2Q実績		対前年増減率	対前年増減額
販売費及び一般管理費	84,477	85,764	1.5	1,287
人件費	34,882	34,619	0.8	263
販売促進費	6,596	7,328	11.1	732
物流費	17,937	17,569	2.1	368
その他	25,062	26,248	4.7	1,186

主な増減要因

- ・販管費は、前年同期比13億円増加。販管費率は、売上高が11.3%減少したため、15.8%から18.1%へ2.3ポイント増加。
- ・販売促進費：TVCM、新聞広告の広告宣伝費等の増加による。
- ・物流費：主として運賃の減少による。

(単位:百万円、%)

連結その他収益・その他費用	2009年3月期	2010年3月期 第2Q実績	2010年3月期	
	第2Q実績		対前年増減率	対前年増減額
その他収益合計	738	3,246	339.8	2,508
受取利益・配当金	602	327	45.7	275
為替差益	0	2,898	-	2,898
その他	136	21	84.6	115

支払利息	1,371	1,061	22.6	310
その他費用合計	8,241	2,421	70.6	5,820
有価証券評価損	260	1,697	552.7	1,437
固定資産減損	1,084	425	60.8	659
特別退職金	1,720	0	-	1,720
為替差損	4,863	0	-	4,863
その他	314	299	4.8	15

主な増減要因

- ・その他収益：為替差益は主として海外子会社の円建て借入金にかかる為替差益。
- ・その他費用：主として有価証券評価損による。

連結業績概要 (貸借対照表、設備投資額・減価償却費)

(単位: 百万円、%)

連結貸借対照表	2009年3月期 期末実績	2010年3月期 第2Q実績	対前期末 増減率	対前期末 増減額
資産合計	583,684	588,192	0.8	4,508
現金及び現金同等物	41,323	51,035	23.5	9,712
売上債権	102,791	101,128	1.6	1,663
棚卸資産	115,765	113,291	2.1	2,474
投資及びその他の資産	29,345	30,079	2.5	734
有形固定資産	232,862	230,526	1.0	2,336
長期繰延税金資産	18,779	18,726	0.3	53
負債合計	311,308	313,177	0.6	1,869
支払手形及び買掛金	85,377	86,286	1.1	909
有利子負債	168,950	167,682	0.8	1,268
退職金及び年金債務	23,259	22,440	3.5	819
当社株主資本	270,439	273,023	1.0	2,584
非支配持分	1,937	1,992	2.8	55
資本合計	272,376	275,015	1.0	2,639

主な増減要因

- ・棚卸資産 : 主として食肉在庫減による減少。
- ・有形固定資産 : 設備投資が減価償却費の範囲内であったため減少。
- ・有利子負債 : 長期借入金の約定弁済等による減少。

(単位: 百万円、%)

(設備投資額、減価償却費)	2009年3月期	2010年3月期		2010年3月期
	第2Q実績	第2Q実績	対前年増減率	対前年増減額
設備投資額	9,670	10,431	7.9	761
生産設備	3,498	5,446	55.7	1,948
販売・物流設備	1,656	1,180	28.7	476
ファーム・処理設備	1,409	1,523	8.1	114
海外事業設備	1,174	375	68.1	799
その他設備	1,933	1,907	1.3	26
減価償却費	11,557	11,796	2.1	239

連結業績概要(連結キャッシュ・フロー、経営指標)

(単位:百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書	2009年3月期	2010年3月期	
	第2Q実績	第2Q実績	対前年増減額
営業活動キャッシュ・フロー	19,537	25,736	6,199
投資活動キャッシュ・フロー	8,445	8,960	515
財務活動キャッシュ・フロー	2,942	6,594	3,652
純キャッシュ増(減)	8,149	9,712	1,563

(単位:百万円、%、倍)

B/S 経営指標	2009年3月期	2010年3月期	
	期末実績	第2Q実績	対前年増減額
総資産	583,684	588,192	4,508
有利子負債	168,950	167,682	1,268
平均株主資本	278,948	271,731	7,217
ROA(税引前、%)	1.0	1.5	0.5
D/Eレシオ(倍)	0.62	0.61	0.01

〒141-6014 お問合せ先
東京都品川区大崎2 - 1 - 1
ThinkPark Tower 14階
日本ハム株式会社 広報IR部
電話:03-6748-8024
FAX:03-6748-8189

見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれています。これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。また、経済環境、市場動向、為替レートなどの外部環境の影響があります。従って、これら業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。また、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。